

関西電力と BCP（事業継続計画）分野で業務提携を締結
～法人のお客さま向けの「かんでん総合防災サービス」の提供サポートについて～

2020年7月28日
株式会社日本総合施設

日本総合施設（以下、弊社）は、関西電力株式会社（本社：大阪市北区、取締役社長：森本 孝、以下 関西電力）と、「かんでん総合防災サービス（以下、本サービス）」において業務提携を締結し、7月28日より業務を開始いたします。

■業務提携の背景及び経緯

弊社はこれまで、情報インフラ事業、防災無線事業などから得られた経験をもとに、お客さまの BCP をサポートするため、非常用電源装置「E.P.S. mobile」の提供を行ってまいりました。

一方、関西電力は、エネルギーの安全・安定供給はもとより、災害に強いエネルギー供給設備および体制の整備を進めるとともに、災害発生時の事業継続に資する、お客様構内のエネルギー関連設備の最適化コンサルティング活動を実施してまいりました。

この度、関西電力は、BCP 策定支援から最適な商材・サービスの提案に至るまでをワンストップで行うべく、弊社を始めとする防災商材・サービス提供企業と提携し、本サービスを全国の法人のお客さまに提供することとなりました。

弊社が、本サービスを通じて提供する「E.P.S. mobile」は、これまでの非常用電源装置の概念を変えた「安心・安全なバッテリー式非常用電源装置」として以下の特長を持つと共に、官公庁を始め大手企業様で多数ご採用いただいております。

- ① 発火の危険が極めて少ないリン酸鉄リチウムイオンバッテリーを採用
- ② 太陽光パネル、Car シガレット等から充電しながら同時に電源供給可能
- ③ 「E.P.S. mobile」機器相互の連携により、連続して電源供給が可能
- ④ 10年間メンテナンスフリー

今後、本サービスを通じて、関西電力と共に総合防災プラットフォームを目指し、より多くのお客さまに安心をお届けできるよう努めてまいります。

以上



【E.P.S. mobile POWER STATION】



【E.P.S. mobile CUBE】



【E.P.S. mobile MINI】